



自分から周囲に積極的にかかわっていくとき  
ためらいが出始め、周囲を見て行動すること



もできるようになる4歳児



大切にしたい力	項目	園で予想される姿	園でのかかわり
かかわる力	あいさつをする	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な人と自然にあいさつを交わすようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>丁寧なあいさつが習慣付くよう、かしまった場や目上の人などに対するあいさつの仕方も、繰り返し知らせる。</li> </ul>
	人とかわる	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達とのかかわりが楽しくなり、次第に気の合う友達と2～3人で一緒に遊ぶようになる。</li> <li>友達に対して好き嫌いなどの感情を表すようになる。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と安心して遊ぶよう、遊びの場を区切り、友達とのかかわりが十分に楽しめるようにする。</li> <li>友達への素直な気持ちを受け止めながら、自分のことに置き換え、相手の気持ちや言い方について気付かせる。</li> </ul>
	きまりや約束を守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団生活をする上でのきまりや、遊びの中で簡単なルールを理解し、守ろうとする。</li> </ul>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びや生活の中で、順番を守ったり交代して使ったりする機会をつくる。</li> <li>園外での約束事を確認し、守る必要性を考えさせ、安全に行動することの大切さを繰り返し伝える。</li> </ul>

家庭で大切にしたいこと (保護者のかかわり)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつは相手とのコミュニケーションの第一歩です。自然にあいさつが出てくる姿を「上手にできたね。」「自分から言えたね。」などと認め、<b>あいさつをすることの大切さや心地よさを繰り返し伝えましょう。</b></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と思いがぶつかることも大切な経験です。先回りして大人が解決をするのではなく、子どもが話しているときには、言い分を聞いてあげましょう。自分の思い通りにならなかった気持ちから、事実と異なることを言ったり、あたかも見ていたかのように話したりすることもあります。<b>日頃から子どもの話をよく聞き、思いをたくさん受け止めましょう。</b></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と思いがぶつかることも大切な経験です。先回りして大人が解決をするのではなく、子どもが話しているときには、言い分を聞いてあげましょう。自分の思い通りにならなかった気持ちから、事実と異なることを言ったり、あたかも見ていたかのように話したりすることもあります。<b>日頃から子どもの話をよく聞き、思いをたくさん受け止めましょう。</b></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルールのある遊び(交代や順番など)を、一緒に楽しみましょう。ルールを守ることで気持ちよく、楽しく遊べることを伝えていきましょう。</li> <li>図書館や病院に行ったとき、バスや電車に乗ったときなど、公共の場所でのマナーや約束について、<b>大人がきちんと守る姿を見せながら、その都度知らせていきましょう。</b></li> </ul>